

## 大腸ポリープ摘出術を受けられる方へ

ID:                      患者氏名:                      病棟: 総合8階東病棟                      担当医師:

項目	月日 入院前日 (                      )	入院当日 (                      )		退院日 (                      )
		術前	術後	
目標	夜9時	不安なく治療が受けられるよう援助します。	出血・穿孔などの合併症がなく経過できるよう援助します。	退院後の生活の注意点が理解できるよう援助します。
治療・処置	・寝る前に下剤を飲んでいただきます。 (センノシド2錠・ピコスルファートナトリウム内服液1本)	・9時頃から、下剤を飲んでいただきます。 (ニフレック2L) ・点滴を開始します。	・内視鏡室でポリープ摘出術を行います。 ・内視鏡室で着替えをします。	
安静度		・特に制限ありません。	・終了後、車椅子で病室に戻ります。 ・病室に戻りましたらトイレ、洗面以外は安静となります。	
食事	・消化の良いものを食べてください。 ・夕食は8時までに、水分は多めにとって下さい。	・絶食（但し、水・お茶は飲んでもかまいません）	・水分のみ摂っていただきます。	・腹痛・発熱・下血なければ、低残渣食が食べられます。
その他	・日頃飲んでいる薬の確認をします。 (薬の種類により、治療の1週間前より中止するものもあります。)	・看護師が状態観察に伺います。 ・下剤服用後の便の性状を確認します。 昼頃になっても便が残っている場合は浣腸をする事もあります。	・治療後、看護師が状態観察に伺います。 ※治療終了後、最初の便は、看護師が出血の確認をしますので、便が出ましたら流さないで見せて下さい。	
リハビリ		・必要に応じて、リハビリテーションを行います。		
説明		・入院時オリエンテーションを行います。 ・入院診療計画書をお渡しします。 ・同意書を確認します。		・退院おめでとうございます。 ・会計用紙をお渡しします。 ・退院療養計画書、外来受診について説明します。

主治医以外の担当者

本人・家族サイン